

プंकマインチャ

おおつかゆうぞう さいわ あきの いさむ が
大塚勇三／再話 秋野亥左牟／画

ふくいんかんしよてん
福音館書店 28p ISBN : 978-4-8340-1082-4



まま母のいじわるで、プंकはおなかをすかせていました。すると、二つ頭のふしぎなやぎが食べものをくれました。心のやさしいプंकが、やぎやねずみにたすけられて、しあわせになる、ネパールのお話です。

ほしになつたりゅうのきば

きみしまひさこ さいわ あかばすえきち が
君島久子／再話 赤羽末吉／画

ふくいんかんしよてん
福音館書店 48p ISBN : 978-4-8340-0015-3



2 ひきのりゅうがけんかをして天にさけめができ、村人たちは雨や雪にくるしんでいました。サンはライロン山にすむひげの老人から、天のさけめをふさぐ教えをもらうため、旅に出ます。中国のお話です。

わらのうし

うちだりきこ ぶん
内田莉莎子／文 ワレンチン・ゴルディチューク／絵

ふくいんかんしよてん
福音館書店 32p ISBN : *



おじいさんが、おなかにタールをぬった、わらのうしを作りました。そのうしをおばあさんが、おかへつれていくと、森のどうぶつたちは、つぎつぎにうしにつかまってしまう。ウクライナのゆかいな昔話です。